

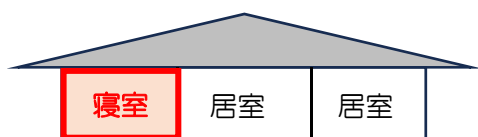
○火災警報器設置工事は下記のすべての部分に住宅用火災警報器を新規設置、又は設置から9年が経過したものを交換する場合に対象となります。

(※設置時期を調べるには、住宅用火災警報器本体に記載されている製造年、又は設置した時に、本体に記入した設置年月日等で確認をしてください。)

◆住宅用火災警報器の設置箇所◆

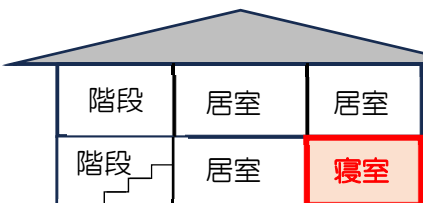
※台所については、任意の設置となります。

●平屋建ての場合



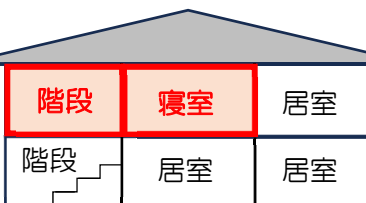
寝室に必要

●2階建ての場合



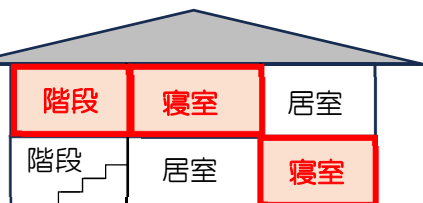
○寝室が1階のみ

寝室（1階）に必要



○寝室が2階のみ

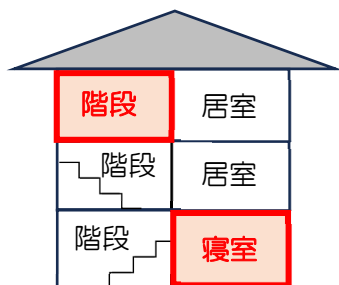
寝室（2階）と寝室がある階（2階）の階段上部に必要



○寝室が1階、2階

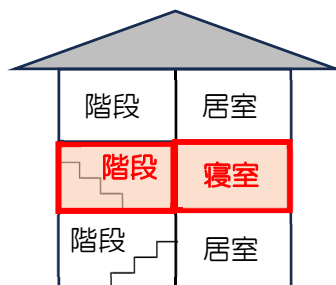
寝室（1階及び2階）と寝室がある階（2階）の階段上部に必要

●3階建ての場合



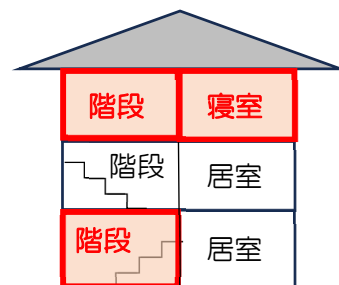
○寝室が1階のみ

寝室（1階）と3階の階段上部に必要



○寝室が2階のみ

寝室（2階）と寝室のある階の階段（2階）の階段上部に必要



○寝室が3階のみ

寝室（3階）と寝室のある階の階段（3階）及び1階の階段上部に必要